

3.11  
から6年

さよなら原発! 守ろう憲法!



# つくば共同アクション 集会&パレード&お祭り

## お祭り広場

フリーマーケット  
沖縄カフェ  
ティー&コーヒーの店  
アラブのケバブ、  
インドカレー、  
ベンガルのサモサ、タイスープ、  
中華風ふわふわスープ  
お赤飯、稲荷すし、煮物

## 歌の広場

ギターの弾き語り 橋本実さん  
みんなで歌おう



時

2017年

3月11日(土) 11:00~14:00

場

つくば中央公園

つくば市吾妻2-7-5



内容

和太鼓演奏 片平博さん

お話

\*福島からの自主避難者の訴え 交渉中

\*福島原発事故被災者は、いま

国分富夫さん 相双の会会長・福島原発避難者訴訟副団長

\*東海第2原発の廃炉を目指して

小川仙月さん 脱原発ネットワーク茨城 共同代表

\*リレートーク 参加団体から

No NUKES!



主催: 戦争をする国づくり NO@つくば

問合せ: 山本 029-869-0842 穂積 090-6492-5378 長田 090-7845-6599 横井 080-2048-1533

# 3・11 から6年

3・11の福島第1原発過酷事故から6年になります。

いまだ事故現場は放射能値が高く、ロボットを使った原発内部調査も困難を極め、事故がいつ収束するのか、またその原因究明がいつになるのか、明らかではありません。政府が定めた「帰還困難地域」、その他の地域から県の内外に避難している人は35万人を超え、うち県外へは13万人が避難しています。自死を含め原発事故関連死、県外に避難した子どもへのいじめなどいまま増え続け、甲状腺がん、あるいはその疑いがある子どもの数は、昨年末で184人に達したと報告されています。

それにもかかわらず、政府・福島県は帰還条件を1マイクロシーベルトから緊急事態時の20マイクロシーベルトへと大幅に緩和、帰還困難地域を縮小するとともに、全国3万人にも及ぶ区域外からの「自主避難者」に対し、唯一の支援であった住宅支援を、今年3月で打ち切ると発表しました。帰還させるためです。

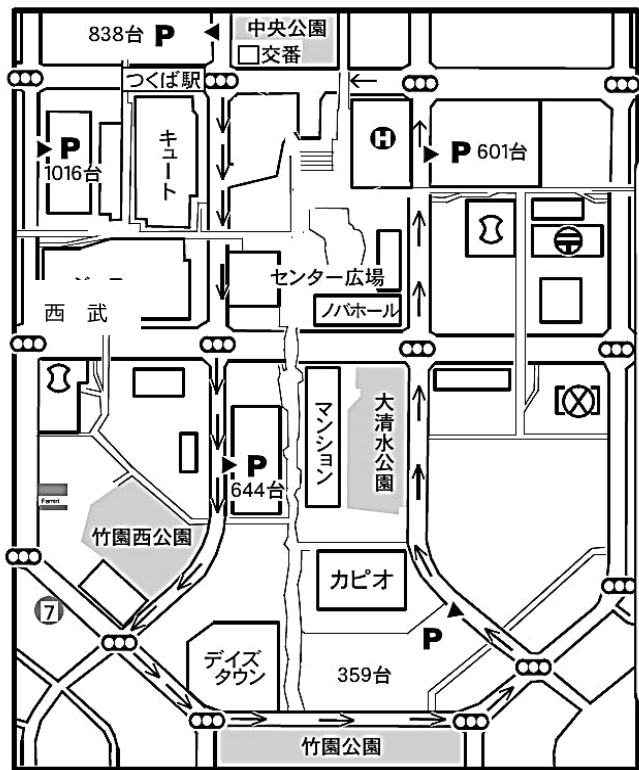
政府の原発事故後の政策は、事故の危険隠し、補償の切り捨て、避難者の分断、原発の再稼働など、どれも理不尽、非人間的、人権無視の政策ばかりです。

茨城県の東海第2原発も例外ではありません。今年11月で稼働後39年となる老朽設備を、さらに20年稼働させる意向です。この危険な動きは、茨城県に住む私たちの力で、なんとしても止めなければなりません。国民のいのちや健康、平和に生きる権利を犠牲にし、財界とそれに繋がる政治権力が戦争をする国へと政策を変える、そういう日本であってはならないのです。多くの国民が手をつなぐならば、かならず自らの力でいのちと平和を守り抜くことができます。

連帯して、頑張りましょう！

協賛団体：新しいつくばを創る市民の会、安保関連法に反対するママ・パパの会@つくば&いばらき、茨城うたごえ協議会、茨城保健生協つくば支部、茨城6区地域市民連合、荃崎9条の会、荃崎平和の会、憲法9条の会つくば、県南農民組合、国土地理院地理支部、新社会党つくば、新日本婦人の会つくば支部、杉の子保育園分会、全日本年金者組合つくば支部、戦争を語り継ぐ女性の会、脱原発ネットワーク茨城、筑波研究学園都市研究所・大学関係9条の会、つくば子どもと教育相談センター有志、つくば平和の会、つくば市平和委員会、つくば母親連絡会、つくば・市民ネットワーク、土浦民主商工会つくば支部、日本科学者会議茨城支部、日本共産党つくば市委員会、常陸24条の会、福島応援プロジェクト茨城、放射能汚染から子どもを守ろう@つくば、放射能市民測定所、ほうせんかの会、まつぼっくり保育園職員会有志

中央公園出発 ↓ キュート前通過 ↓  
 デイスタウン・竹園公園 ↓ カピオ ↓ 大清水公園 ↓ 中央公園



P印は駐車場  
 ▲印は駐車場入口  
 ←印はパレードコース

デモ&パレードコース・駐車場案内図

